

超音波診断装置

検査プローブ（検査用小型探触子）から超音波を体内に送り、体内組織で反射した後、再びプローブに戻った超音波を画像化することで、内臓などの断層像を白黒画像でリアルタイムに観察可能。食品内の異物観察への利用が可能。

[型式]

(株)島津製作所 sarano

[仕様]

走査方式：リニア電子走査，コンベクス電子走査

表示モード：B, B/B, B/M, M

フォーカス方式：送信マルチフォーカス，連続受信フォーカス

表示サイズ：3～25.5cm

周波数切替：5段階

[設置年度]

2008年度（平成20年度）



○ 設備・機器に関してのご質問，設備利用の手続き等は，[センター](#)の電話番号にお問い合わせください。設備利用の利用手続き等は[設備利用のページ](#)でご確認ください。

令和4年7月25日